

TRICOLOR

フェスティバル協賛について

日頃より本クラブの活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、来る 3/21(祝・月)しんよこフットボールパークにおいて、かながわクラブの全クラブ員が集まる「かながわフェスティバル」を3年ぶりに開催いたします。かながわクラブの全てのカテゴリー(幼児から Papas まで)が集まって縦割りチームでサッカーをします。年に一度の最大イベントかながわフェスティバルお楽しみに！

また、開催にあたり協賛して下さる皆様を以下のとおり募集させていただきます。何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

【かながわフェスティバル開催概要】

- 日程：3月21日(祝・火)
- 時間：9:00-13:00
- 会場：しんよこフットボールパーク

【フェスティバル協賛金募集要項】

- 協賛金(個人又は企業)
1口 5,000円(1口以上)

■広告掲載

プログラム表紙に氏名(企業名)を掲載いたします。

■協賛金使途

会場使用料、記念品・賞品等に充当します。

■申込方法

メール又はお電話・FAXにて、事務局の豊田まで次のことをご連絡のうえ、下記の口座に所定の金額をお振込みください。

- ①氏名(企業名) ②連絡先
- ③協賛金額

④バナー表示名(指定のバナー画像がある場合は画像ファイルもお願いいたします。)

■振込口座

横浜銀行 妙蓮寺支店

普通口座 1233042

特定非営利活動法人かながわクラブ

■かながわクラブ事務局

E-mail: info@kanagawaclub.com

FAX: 045-633-4577

幼児・小1体験会

新年度の以下の日程で幼児・小1体験会を実施いたします。ぜひ、ご兄弟、お知り合いにお声かけいただきますようお願いいたします。

【幼児・小1体験会開催概要】

- 日程：4月9, 16, 23, 30日(日)
- 時間：9:30-12:00
- 会場：港北小学校 校庭
- 費用：無料
- お申し込み方法：

①お名前②新学年③連絡先アドレスをクラブ事務局までご連絡ください。

大会・公式戦結果

小5

【市長杯1回戦】

vs 日限山 FC 0-1●

JUNIOR YOUTH

【県U-15リーグ】

vs FC厚木 MELLIZO B 2-1○

vs 神奈川湘北 FC 3-1○

Papas

【市リーグ Over40】

vs 三春台 2-1○

今、グラウンドでは・・・

TOP

【4月2日県社会人リーグ1部開幕】

かながわクラブ TOP チームは開幕戦に向けて精力的に練習とトレーニングマッチを行っています。また、新戦力も加わり新たな TOP チームをお見せできると思います。

今年 2023 年度シーズンは 12 チームで行い、2024 年度にはさらに 10 チームへと絞られます。今シーズンは、まず前半戦で総当たり 11 試合を行い、その時点での成績で上位 6 チーム、下位 6 チームへ分かれます。上位 6 チームに入れば、優勝を目指して 6 チーム総当たり戦で戦い、6 位以上が確定し降格はありません。しかし、下位 6 チームになるとその中から 3～4 チームが降格になるサバイバルゲームになります。

すでに開幕カードが決まっております。4月2日(日)しんよこフットボールパーク 19:05 キックオフで品川 CC との対戦です。今年度は応援 OK です！！ぜひ、TOP チームの熱い戦いを見に来てください。応援よろしくお願いたします。

【TOP チーム HP】

<http://www.kanagawaclub.com/topteam/>

(中本 洋一)

YOUTH

2月にはトレーニングマッチを行いました。なかなか全員揃ってのトレーニングマッチが出来ていない状況です。様々な事情がありやむを得ない部分もありますが、全員揃って連携を深めることができれば非常に良い

チームになることがわかっているだけに、非常に残念です。もう少しサッカーの優先度を上げて積極的に取り組むことができるようにこちらも働きかけていきたいと考えております。参加しているメンバーについては、日頃のトレーニングでは見られない新たな一面のプレーを見せてくれており、個人としてもチームとしてもプレーの質を上げることができてきているし、プレーや戦い方の選択肢を増やすことができました。

いよいよ来月4月からは新年度で、すぐに日本クラブユース選手権大会の関東予選がスタートします。少しでも良い状態で初戦を迎えられるように、出来る限りの準備をしていきたいと思っております。引き続き選手の自主、自立を重視しながら、選手たち自らが主体的に取り組んでいけるように働きかけていこうと考えておりますが、もう少し皆が同じ方向を向いていけるように多少厳しく対応しなくてはならないと考えております。

(豊田 泰弘)

JUNIOR YOUTH

2月から U-15 リーグが始まりました。U-15 リーグ 1 位で 3 部リーグ昇格、高窓宮杯本戦出場の切符を勝ち取ることを目標に強く意気込んで挑みました。

開幕戦の FC 厚木 MELLIZO 戦は、久しぶりの公式戦で緊張し、動きが硬く、グラウンドも悪い中で、思い通りのサッカーができませんでした。相手チームに先制されましたが、後半に逆転し勝利することができました。

2 戦目の神奈川湘北 FC は今年度の U-14 リーグで 1 勝 1 分けと負けなしでしたが、最終的に 1 位を奪われたチームとの再戦でした。悔しかった思いを神奈川湘北 FC 戦にぶつけることができ、開始早々に得点を奪い、3-1 で勝利することができました。気持ちの差が大きく出た試合でした。

4 月に行われるクラブユース(トーナメント)でも神奈川湘北 FC と対戦することが決定しています。トーナメントなので負けたら終わりの戦いです。1 試合でも多く試合を経験して欲しいなと思っています。

2 戦 2 勝と素晴らしいスタートを切れています。ここで満足せず、3 月も日々のトレーニングから一切手を抜かず取り組んでいきましょう。

3 月はボールを奪うために必要なこと、ゴール前の守備についてやっていきたいと思っております。誰一人サボることなく穴のない守備ができるように指導していきたいと思っております。ボール保持者の状況、相手の立ち位置を見てポジションを取ることと、強い意志を持って、100%でボールを奪いに行くことを習慣にしていきたいと思います。

(今川 暉一朗)

2 月は、練習試合を行いました。練習試合では、主導権を握ることが中々できず、不用意なドリブルやパスからピンチを招くシーンが目立ちました。また、ゴールを奪う回数やゴールに迫る回数が少なかったです。毎回伝えていることですが、個人として「できること」を増やすことがチームが強くなるために必要です。

【課題】

☆動きながらの止める、蹴るの技術
☆相手を観ながらの技術
☆コミュニケーション(DF ラインの統率)
☆球際の強さ
練習試合を通して、特にこの部分が課題だと感じています。

個人が他人事ではなく、「自分事」だということを自覚して日々の練習に取り組んでいきましょう。

(古山 未来)

小6

3月になり6年生としての活動も残りわずかとなってしまいました。この1年間この学年の子たちを指導することができ、とても良かったと思っています。

人数が少ない中で1年間プレーをし続けた子どもたちはとても素晴らしいことだと思います。自分で考えて、責任を持って行動できる、自立した人間になってもらうために時には厳しく怒ったりしましたが、それでも子どもたちは嫌な顔ひとつせず、サッカーをプレーしていました。特にこの子たちを見ていて感じたことは元気いっぱい、サッカーを純粋に楽しんでいる子が多いと感じました。サッカーを楽しむことはとても大事なことです。私もこの子たちからサッカーは楽しむものだと改めて気付かされました。

小学生の活動はもう少しで終わってしまいますが、ゴールではありません。ここからが新たなスタートです。サッカーを続ける人は少年のサッカーではなく大人がやっているサッカーと同じものになります。中学生になったら、

サッカーと同じように新しく経験することがたくさんあると思います。その経験を大切にしていってください。サッカーが全てではありません。たくさんの方に挑戦してってください。

保護者の皆様、今までクラブの活動にご協力いただきありがとうございました。保護者の皆様の協力もあり、子どもたちはこの1年間で大きく成長したと思います。1年間ありがとうございました。残り少ない活動を楽しんでいきましょう。

(今川 暉一朗)

小5

2月は市長杯の試合がありましたが、思わぬところで早々に敗戦となってしまいました。相手チームはリラックスしていつも通り伸び伸びプレーしてきたのに対して、こちらは意気込み過ぎて空回りしてしまったり、緊張で普段通りの力を出せなかったりで、チームとしても力を出し切れずに敗戦となってしまいました。直前で行っていたトレーニングマッチでは、非常に良いプレーができていただけに非常に残念な結果となってしまいました。いつも通りのプレーをさせられなかったことに対して指導者としての責任も感じておりますが、選手たちとは日頃の基準をあげて大事な一戦で特別に意気込む必要がないくらいに、日頃から取り組んでいけるようにすることを約束しました。練習中の紅白戦でも、トレーニングマッチでも、公式戦でも、もっともっとモチベーション高く100%で取り組むことにより、大きな大会の試合でも特に意気込む必要なく普段通りに戦えるレベルにもっていけるようにしようと

話しました。

いよいよ4月からは最高学年です。4月からは最高学年としてよいスタートが切れるように日頃のトレーニングから取り組んでいきましょう。

(豊田 泰弘)

小4

お世話になっております。かながわクラブの青木です。まずは1年間クラブの活動にご理解ご協力いただきありがとうございました。

最近では個人でボールを扱う技術はもちろん、サッカーをプレーで表現できることが増えてきました。またサッカーに対する取り組みも良くなってきていて自分が上手になりたいと言う気持ちをもっと感じることができました。

プレー以外の部分でも、人間として自立していく選手や仲間を巻き込んで引っ張っていける選手も増えてきました。今年一年よく取り組んでくれたと思います。

また保護者の皆様につきましても送迎含め子供達のプレーを温かく見守っていただきました。感謝申し上げます。次年度以降も引き続き子供達の成長を保護者の皆様と協力をして見守っていきたくと思っています。1年間ありがとうございました。

(青木 達也)

小3

3年生を担当して早いもので1年が経とうとしています。担当をした当初のことを思い出すと、ピッチ内外を含めて改めて成長を感じています。最近では、ドリブルとパスの判断をしてボールを奪われないように前進することができるようになってきました。

これはスペースを理解し観るものが少しずつ増えているからだと感じています。もちろんまだまだやらなくてはいけないことは沢山ありますが、団子サッカーだったものが少しずつ広がりを持ち本来のサッカーの形に近づいてきています。今後は更なる技術力の向上と仲間との関係を考えるとトレーニングを行っていくことが必要になりますので、スタッフ間で共有しながら彼らの今後の成長をサポートしていきます。

またピッチ外では、話が聞けない行動が遅いというのが最初の印象でした。担当した当初は、事あるごとにサッカーではないところに時間を費やしていました。しかし今では、話を聞く、行動も早くなりました。サッカーに費やせる時間が増えたと共に自分自身で考えて行動が出来る子が増えました。保護者の皆様におかれましてはお子様へ温かいサポートをしていたいただきありがとうございました。また運営面では私の都合等により大変ご迷惑をお掛けして申し訳ございませんでした。それにも関わらず大切なお子様をクラブに通わせていただき心より感謝申し上げます。次年度以降も子ども達が成長していくためのサポートをスタッフ一同全力で取り組んでまいりますので引き続きよろしく願いいたします。1年間ありがとうございました。

(高山 貴紀)

小 2

【サッカーを始めるきっかけは？】

子どもたちがサッカーを始めるきっかけは様々です。「親に言われたから」とか「お兄ちゃんがやっているから」と

か、どちらかという最初はやらされている感の強い子どもたちが多いのが現状でしょう。しかし、中には「自分でやりたいと思った」とか「もっとサッカーが上手になりたいから」といった主体的な理由で始めた子どもも少なからず存在します。

【サッカーは楽しい?!】

そこで、低学年では徹底的にサッカーの楽しさを伝えることに指導の主眼を置きます。サッカーの楽しさの第一は、自由が満載のボールゲームだということです。ボールを手で扱わないことと相手を殴るなどの危険なプレー以外は、グラウンド内で何をしても構いません。大人に干渉されることなく自分の好きなようにできるスポーツなのです。100%の自由が保障されたことほど子どもたちにとって魅力的なことはないでしょう。

第二は、シンプルだということです。ルールも 16 条という非常に少ないルールですし、ゲームの内容も相手のゴールに 1 点でも多く得点することで勝利が得られます。単純なゲームほど子どもたちを熱くさせるものはありません。こうしたサッカーの魅力を伝えることが指導者の責務なのです。

【子どもは楽しいからやる!】

サッカーは自由でシンプルでやっていて楽しいと感じるかどうかで、子どもたちのその後の伸びに影響が出ます。「楽しいから前向きに取り組む→楽しいから続けられる→続けることで上達が実現できる」というサイクルが出来上がるのです。「常勝」川崎フロンターレを率いる鬼木達監督は、自身の小学生年代を指導した経験から

次のように言っています。「楽しいでいる子が伸びる。いかに楽しませるかが大事」と。更にトップチームを率いている現在では「楽しむことと、勝つことは別ではない」という信念を掲げている。そして、「楽しむためには、どこよりもハードに練習しないとイケない。楽しめるくらい努力しないと選手は伸びない。楽しんでいるからこそ強くなれるのです」とも…。

【楽しむためには個人の技術習得が不可欠!】

楽しむためには、個々に技術を持っていなければ、プレーをしていて楽しくありません。自由自在にボールを扱えるようになって初めてプレーを楽しむことになりますから。というわけで、低学年では徹底的に個人の技術習得を目指してトレーニングを積んでいきます。将来を見据えた長い目で見ても、そして子どもたちの発育段階に応じた指導という面でも、試合で勝つことより個人の技術習得を第一としたいと考えます。サッカーを一生楽しむためにも…。

(佐藤 敏明)

幼児・小 1

今年度最終月を迎えました。1年生の皆さん、小学校入学から今まで、学校生活だけでなく、家でやることや習い事、友達との遊びなど、楽しい1年間を過ごすことができましたか。そして、かながわクラブでのサッカーではどれほど成長できましたか？

2年生になると、港北小の活動は11:00~12:30 に変わり、日曜日には市の公式戦や招待試合、トレーニングマッチが増えてきます。たくさん

試合を通して、これまで身につけた技術、判断力をさらに高めていきましょう。

新1年生は4月から引き続き担当させていただきますが、新しく迎えるお友達と、サッカーを楽しみましょう。港北小でのトレーニングマッチをたくさん組んでいきたいと思います。

保護者の皆さまには、コロナ感染予防対策のため、トレーニング見学では不自由な思いをさせてしまいました。昨年未の親子サッカーを始め、親子・ご家族・コーチとの親睦会を復活させ、かながわクラブでの絆をさらに強いものにしていきたいと思えます。

3月21日(祝・火)は、3年ぶりにかながわフェスティバルを開催します。全カテゴリーが参加して、人工芝で縦割りチームの試合を楽しむイベントになります。奮ってご参加ください。

(浜野 正男)

Papas

【かながわクラブ50(県50)いよいよ開幕へ】

2023年シーズンから50代県リーグに挑戦する、かながわクラブ50(県50)。先日、リーグ戦の日程が決まりました。五十雀3部には、全9チームが参加。総当たりリーグ戦8試合と、1～3、4～6、7～9位による順位決定リーグ戦の2試合の計10試合を戦うこととなります。開幕戦は4月8日です。

メンバーは想定を上回り、23人が集まりました。ただ土曜日開催のため、仕事の関係などからフル稼働できるメンバーは多くはありません。ギリギリの運営を強いられることは覚悟しなければ

なりません。60歳超のほか、四捨五入すれば60歳のメンバーもいます。体力や体調に応じ、無理のないプレーが必要です。SDGsではありませんが、スマート(賢く)かつサステナブル(持続可能)なサッカーを心掛けたいと思います。

2月からは練習試合を組み、メンバーの特徴をつかみつつ、連携の確認も進めています。「県50」のスタイルを固めてサッカーの質を高めることも追求しますが、健康で、笑顔があふれる、心ゆたかな週末を過ごすという、クオリティ・オブ・ライフ(QOL、生活の質)を高めることも重要な価値と考えています。

まだまだメンバーを募集しております。サッカーの上手な方も、運動で気持ちのよい汗をかきたい未経験の方も、そして新しい仲間を見つけたいという方も、どなたでも歓迎します。お気軽にお声掛けしてください。

(服部 利崇)

ヨーガ

【インドのパワーを補給しなくちゃ】

長かった冬が終わり暖かな日が多くなってきました。待ち続けた春の到来です。この春はコロナ禍の影響によるしばらくも緩みそうで、毎年よりもさらに春の訪れがうれしく感じられます。

すると、ある感覚がムクムクと沸き起こってきました。

「インドに行きたい！！」

前回、渡印したのは…と思い起こすと、孫の誕生の知らせを受けたのがインドを訪れたときでしたので、そしてその孫が4歳になるということはなんと4年前！

それまで1～2年に1回はインドに行っていてヨーガを勉強し、そのパワーをいただき続けていたわけですから私の中では「それは行かなければもうダメ！」ということになります。

2年前にオンラインでインドとつながり勉強をしました。それはそれで素晴らしい経験でした。オフラインであれだけの量の勉強をするには2か月程インドに滞在しなければいけなかったと思われれます。はっきりいってそれは不可能です。それを可能にしたのはインターネットのお陰です。そのような機会に恵まれたことに本当に感謝をしています。でも、やはり現地で直接感じて受け取るのとは違います。あの空気を吸い込みたい。あの風に吹かれない。あの地でヨーガをしたい。頭の中はインドへの想いでいっぱいになってきてしまいました。そんな折にちょうどオンラインで習った先生のアシュラム(ヨーガの道場のことを指します)を訪れるというツアーが組まれると聞きました。もう気持ちの中では即決でした。

お陰様で、お仕事をいただくあちこちの職場にお願いをして調整をさせていただきインド行が実現しそうです。感謝です。3月末の水曜日ヨーガクラスが春休みの間に行ってきます。そして、来年度の始まる時には皆様にインドのパワーをお裾分けできるようにしたいと思っています。

4月から水曜日ヨーガクラスをどうぞよろしくお願い致します。

(伊藤 玲子)

伊藤玲子先生のCD 新発売！
聴く！グナヨーガ

聴く！
グナヨーガ
チェア

収録時間：52分
ポーズ写真入りブックレット
8ページ

聴く！
グナヨーガ
フロア

収録時間：59分
ポーズ写真入りブックレット
12ページ

★お買い求め方法
 ①以下の薬局の店頭でご購入いただけます。
 光和薬局 神奈川区片倉5-5-1
 ※地下鉄片倉町駅前のARビル1階
 TEL: 045-482-2215
 坂田薬局 神奈川区三ツ沢中町7-9
 ※地下鉄三ツ沢下町駅3番出口を右に出て、
 徒歩5分
 TEL: 045-321-3653
 ②以下のグナヨーガ公式サイトからご購入いただけます。
<http://www.gunayoga.com>
 ③アマゾン (amazon) からご購入いただけます。
 ④アイチューン (iTunes) からご購入いただけます。

各1575円 (税込) 販売中



伊藤 玲子 先生

日本テレビに出演



YOKOHAMA
ANDO
 SPORTS

アンドウスポーツ

内田泰嗣税理士事務所

有限会社トップガン (ワンストップサービス)

税 理 士 内 田 泰 嗣

TEL/FAX 045-431-0408 〒221-0014 横浜市神奈川区入江 2-19-11 大口増田ビル 203号